

あんなとこ、こんなところ 地域の身近な 歴史スポット ⑬

古道を示すように和田一丁目坂の上り口左側には多くの石仏群がお堂の中に保存されています。地藏尊・庚申塔などですが一番古いものは今から三〇〇年以上も前の庚申塔もあ



新道 十貫坂

今、和田のブース記念病院の前を中野の方へ行く道があり、かつてバスも走っていた道路で、この道は昔の鎌倉街道の一部といわれる古道です。大宮八幡宮南面の鳥居の前から大宮小学校、堀ノ内熊野神社の処を通って和田地区を縦断して中野に入ります。この中野境の坂道をこれからお話しする「十貫坂」といいます。又、中野通りに京王バスが走っている坂道も同じ名称で呼ばれていますので間違い易いのですが、この方は新しく開けた道路です。

鎌倉街道と十貫坂
原田 弘

さてこの十貫坂の名はどこから来たのでしょうか。ちよつと調べて見ますと、江戸時代八王子の千人隊同心であった植田孟縮（もうしん）という人が「武蔵名勝図会」という書物を書いており、その中の一説に次の様に記載されています。「十貫坂、和田村と雑色村の間の小坂なり。七八十年前、村民道脇の畠畔より壺に入りたる古銭十貫文を掘り出す。それより坂の名とす。成説云、十貫坂の銭は、俗に云う中野長者が埋めしところの銭なるべし」と云う。土人云先年成願寺（現在の中野二丁目二十六、曹洞宗多宝山成願寺で中野



十貫坂 地藏堂

り、地域の人々の信仰の対象となっていたのでしよう。また古い地図を見ますとこの辺は砂利田と呼ばれていたようで、能楽堂の南側善福寺川沿いまで昔から水害があったのでしよう。



古道 十貫坂

原田 弘氏
杉並郷土史学会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員

メイクアップ講座

プロが教えるメイクアップ講座です。基本さえ分かればワンランク上の貴女を見つけるのは簡単です。メイクの技術をもう一度見直してみませんか。

5月19日・26日、6月9日・16日 (土曜日) 午前10時~12時

講師/君島友恵氏

対象/区内在住・在勤・在学の方

定員/20名(応募多数の場合抽選)★参加費無料

セッション杉並
3階 6・7集会室

◎申込・問い合わせは高円寺地域区民センターへ★締切5月7日(月曜日)

しかし区内の坂でも、その地区内の人々だけが呼んでいる坂の名があるかも知れません。調べてみるのも大変郷土の歴史の勉強になります。最後にここに書いた鎌倉街道というのも杉並には高井戸の鎌倉橋や成宗などにも云い伝えがありますので、いちがいに断定はできない処が郷土史研究の面白味かもしれません。

2 ギャロウかん

和田中央児童館

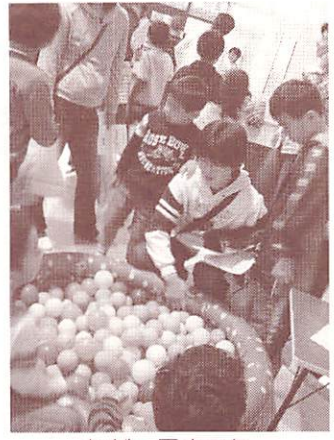
あつまれわだつ子！元気な子！

和田中央児童館は、昭和62年(1987年)4月1日に区内38番目の児童館として開館しました。周辺には北に青梅街道、西に環七、東に中野通りなどの交通量が多い道路が通っていますが、児童館は静かな住宅街にあります。この地域には学校、お寺、公園などが多く、春は桜、秋はもみじやイチョウなどの木々の紅葉を楽しむことができるなど四季を通じて自然が身近に感じられます。



和田中央児童館全景

児童館の建物の特徴のひとつは、吹き抜けのホールの明かり取りの天窓とステンドグラスや、遊戯室東側の天井までの窓から、天気の良い日には自然の光が差し込んで明るい雰囲気であることです。



わだつ子まつり

小学生を対象とする行事としては、「集まれ1年生」(10月からは1年生グループ)、「おはなしタイム」、「卓球タイム」、「カタキタイム」(ボール遊び)、「くわんぐわんぐタイム」(工作)、「ぬいものタイム」などがあり、毎回子どもたちが楽しみにして来ています。そのほか中高生対象には「中高生タイム」を実施していますが、仲間と連れ立って来ては、午後5時すぎから遊戯室でバスケットボールなどで遊ぶ姿が見られます。このような行事を実施して行く時

に、準備をはじめとして子ども達の活動を手助けをするなど、ボランティアとして多くの方々に協力いただいています。ボランティアの方達は児童館の外で、子ども達から「こんにちは」と挨拶されることも多いようです。

また和田中央児童館は、和田小学校地域子育てネットワーク事業の事務局として、地域の子どもの健全育成に関わる、行政や地域の諸機関と連携を取り合い、行政連絡会や地域連絡会などを実施しています。ネットワーク事業のなかでも「わだつ子盆踊り」、「わだつ子まつり」などの大型行事は、地域の諸団体に共催や協力をいただいています。

和田青少年育成委員会と共催で毎年7月に実施する「わだつ子盆踊り」は、会場の和田中央公園で、子ども達の踊り手さんによる盆おどりの披露や、蚕糸太鼓の演奏を楽しみ、参加者皆でにぎやかに踊る、夏休み前の楽しい行事です。

当日は、和田青少年育成委員会の会長はじめとする役員の方々、和田小、杉十小、和田中PTAの皆さんが準備や警備をしてくださる他、地域の踊りのグループが踊りを指導してくださったり、東京土建の方々にやぐらを組んでいただいたり、杉並警察や町会で付近をパトロールするなどたくさんの方々のご協力をいただいで実施しています。また「わだつ子まつり」は、学童クラブ父母会と共催で1月に実施し



わだつ子盆踊り

ています。子ども達が準備したお部屋さんやゲームコーナー、父母会の担当するイベントや食べ物コーナーは、毎年お客さんに大好評です。その他NPOの「子ども理科教育振興会」の方や、主任児童委員、民生児童委員の皆さんも工作などのコーナーを担当してくださったり、小学校PTAやボランティアの皆さんがスタッフとしておまつりを支えてくださっています。この他にもネットワーク事業として、学童クラブ父母会、和田一丁目町会と共催で防災訓練を実施したり、和田保育園や高円寺保健センターのご協力で子育ての参考になるような講座を行っています。最近子ども達の安全をおびやかすような事件が多発していますが、このようなネットワーク事業を通し、地域の大人と子どもが信頼し合えるような関係が培われ、子ども達が健やかに成長できるように地域が形成されていくことを願わずにはられません。